

大会を振り返って

今大会ではどの選抜チームも少ない時間の中でシンプルな戦術を理解させることに力を注いでいたと思います。その中で、個々のスキルやフィジカルの強さや運動量などに長けた選手が各チームで主軸となり活躍する場面が多く見られました。

旭川北見選抜は初戦から「コミュニケーション」を意識させ、グラウンド以外の宿舎や食事の際にも積極的に選手同士で話をする環境を設けました。アップやゲーム中に選手同士がミーティングし確認をおこなうなど、チーム内で必要な情報を共有しながら試合を進めていくことができました。

決勝戦では、小樽・空知選抜チームの思い切りの良いアタックに後半差し込まれてしまう場面も多く見られましたが、前半のリードを守りきりなんとか勝利することが出来ました。

コベルコカップ 2016 でも北海道選抜として選手達に責任とプライドを持ち臆することなくチームとして思い切ったプレーをさせ勝利を目指したいと思います。

湧別高校 小堀大輔